

目 次

平成 27 年度事業計画 (P.1~P.9)

I. 基本方針	P.1
II. 重点事業	P.1~P.2
III. 事業概要	P.3~P.9

平成 27 年度予算 (P.10~P.14)

I. 収支予算書	P.10~P.11
II. 収支予算内訳票	P.12~P.14

平成 27 年度 事業計画

I. 基本方針

1. 社協をめぐる状況（国や市の動向）

平成 27 年度は、介護保険制度の改正、生活困窮者自立支援法の施行をはじめ、私たちの生活に密着した制度施策が大きく変わる重要な年です。

京都市社協では、平成 23 年 8 月に策定した「京都市における社協行動指針」に基づき、学区社協による『見守り活動』『居場所づくり』『相談活動』の地域の絆づくり事業の推進や制度の狭間、支援拒否世帯への寄り添い型支援を行政はじめ、関係機関・団体などと連携した、新たな個別支援活動に取り組んできました。

2. 東山区社協の動向

高齢化率が 33.4%、15 歳未満年少率 8.2%、空き家率も 20%を超える状況の中、これまでの社会保障や福祉政策では対応しきれない貧困、孤立死、ひきこもり、ゴミ屋敷、高齢者や障害者、児童虐待などの日常生活での課題が大きくなっています。

そういった状況の中、学区社協役員、民生児童委員、老人福祉員をはじめ、すべての地域福祉活動の実践を進めている方の協力をのもと、困難な課題を含むすべての生活課題に対する取り組みを最重点に進めています。

本年度は、第 3 期東山区地域福祉活動計画推進の 3 年目の中間年になり、この 3 年間の成果と課題を把握するとともに、新たに策定される「京都市における社協行動指針 2015」を活動の柱と位置付け、市・区・学区社協が連携した地域福祉活動をすすめるために、以下の重点項目に取り組めます。

II. 重点事業

1. 学区社協の活性化

①学区社協重点目標の推進支援

平成 25 年度に学区社協が策定した重点目標を推進するために、学区社協・民生委員・老人福祉員をはじめ、福祉施設や NPO・ボランティアとも必要に応じて連携し、目標の達成に向けた支援をします。

②地域の絆づくり事業『見守り活動』『居場所づくり』『相談活動』の推進

学区社協台帳の更新作業や区社協職員の学区活動への参加などを通じて学区社協活動の実態を把握し、活動拠点の提供など施設と連携した活動を促すなどにより、地域の絆づくり事業の拡充を支援します。

③社会福祉施設と連携した取組みの推進

2. 生活支援活動によるセーフティネットの強化

①生活支援サービスの実態把握と新しい助け合い活動や担い手養成の取組み

介護保険制度の改正を踏まえ、市社協と連携して高齢者に対する多様な生活支援サービスの実態把握に努めるとともに、新しい助け合い活動に向けた取り組みや元気な高齢者等を対象とした担い手養成の取り組みに着手します。

②認知症の方と介護者が集えるサロンを立上げ、運営

東山区認知症ネットワークで検討してきた東山区の認知症対策の一環として若年性認知症や初期認知症、認知症の疑いがある方とその家族が気軽に集えるサロンを立ち上げて運営をします。

③生活支援セーフティネット強化に向けたサービスの開拓・検討

学区社協事業「絆づくり事業」を通して高齢者の生活課題を把握し、関係機関や団体とのネットワークを活かした訪問、寄り添い型の個別対応を行います。

④東山区セーフティネット構築モデル事業の継続実施

『地域・大学・行政』が連携した買物支援事業のコア・エリア支援、サテライト事業、LED電球による相互見守り活動『ひかり・通信』を継続してすすめます。

3. 総合的な相談支援活動

①福祉総合相談窓口機能の向上

住民の身近な相談窓口として、福祉総合相談窓口を開設し、あらゆる生活上の相談を受け止め、行政をはじめ専門機関、関係団体等との適切な対応を進めていきます。

②日常生活自立支援事業の利用促進

知的障害や精神障害、認知症などにより判断能力に不安がある住民が安心して生活ができるよう専門機関・関係団体との連携を強化し、日常生活自立支援事業の利用を一層進めます。

また、本事業を支える生活支援員が不足しており、学区社協関係者をはじめ広く住民へ周知し、確保を図ります。

③生活福祉資金貸付事業貸付相談、民生委員や関係機関等との連携による償還相談や生活支援の強化

失業や病気など何らかの理由により生活困窮世帯へ、生活福祉資金貸付事業貸付相談を進めます。一方、償還滞納者に対し民生委員や関係機関との連携による償還相談や生活支援を強化します。

Ⅲ. 事業概要

1. 法人運営

1) 諸会議の開催

①基幹会議

・正副会長会議 / 理事会 / 評議員会 / 監事会 / 学区社協会長会議

②部会・委員会

・生活福祉資金貸付調査委員会 / 東山区ボランティアセンター運営委員会
東山区地域福祉推進委員会 / 各会員部会

2) 財政強化

①会員募集活動強化

・新施設等，組織会員加入促進

②賛助会員募集強化

・学区社協を通じた住民会員募集強化
・区社協・学区社協連携による法人企業の賛助会員募集強化

③共同募金活動への参加強化

・東山区共同募金会の募金活動への活動支援強化

3) やすらぎ・ふれあい館の管理運営

4) 諸規程の整備・適正運用

5) 社会福祉士相談援助実習等の受入れ

①京都女子大学（1名），華頂大学（2名）

2. 企画・広報・啓発，福祉関連情報の収集・発信

1) 東山区地域福祉活動計画の推進

①第3期東山区地域福祉活動計画の推進

第3期東山区地域福祉活動計画の3年目の本年度は，2年間の推進状況を集約し，進捗の振り返りと第4期計画策定に向けて，地域福祉推進委員会，学区社協会長会議にて意見交換を実施します。

2) 東山区地域福祉推進委員会の運営

①東山区地域福祉推進委員会の開催【再掲】

②東山区地域福祉シンポジウムの開催

③東山区福祉マップの管理・更新

3) 啓発事業

- ①全社協会長表彰，市長表彰，市社協会長はじめとした各種表彰・顕彰への推薦
- ②東山区関係機関連絡調整会議への参画
- ③東山区民ふれあい広場への参画

4) 福祉情報流通事業

- ①広報紙「ひがしやま」の発行（年2回程度）
- ②東山区ボランティアセンター情報紙「スクラム」の発行（年4回程度）
- ③東山区社協ホームページ管理・更新
- ④市民新聞区民版「こちら東山」の活用

5) 研修事業

- ①地域福祉活動者交流会の開催
地域福祉活動を進める学区社協,学区民児協,老人福祉員，ボランティアなどの実務者による活動交流会を開催します。
- ②役員研修会の開催
社会福祉をめぐる最新の動向を把握するための研修会を開催します。
- ③出前地域福祉講座の開催
学区へ出向いて地域福祉活動やボランティア活動などの講座を開催します。
- ④市・区社協地域福祉推進セミナーの開催

6) 総合相談事業

- ①総合相談事業の実施強化
 - ・住民にとって身近な相談窓口として，総合相談窓口を開設します。
 - ・学区社協，民生児童委員協議会，老人福祉員をはじめとした地域団体，役員等と連携した相談活動の充実をすすめます。
 - ・相談内容を的確に判断し，必要に応じて，関係機関へ引き継ぎを行います。
- ②生活福祉資金貸付事業の推進
 - ・貸付希望者への相談・面接及び申請事務の実施
 - ・借受者に対する償還相談及び償還指導の実施
 - ・生活福祉資金貸付調査委員会の開催
 - ・住宅支援給付事業（京都市社協受託）との連携
- ③生活支援事業による総合相談事業の実施
 - ・生活支援サービスの実態把握と新しい助け合い活動や担い手養成の取組み

【新規】

- ・「絆づくり事業」と連携した福祉課題の把握と個別対応活動の推進

- ・アウトリーチ（訪問）、寄り添い型の支援強化
- ・セーフティネット構築モデル事業（買物支援事業コア・エリア支援,サテライト事業,LED 電球による相互見守り活動『ひかり・通信』）の推進
- ・関係機関・関係団体との連携強化による生活支援事業の推進
- ・チャレンジ就労体験事業（市社協受託）への協力

7) 高齢者福祉事業

- ①地域包括支援センター運営協議会への参画
- ②学区地域ケア会議への参画
- ③東山事業所連絡会への参画
- ④東山権利擁護ネットワーク会議への参画
- ⑤介護支援専門員連絡会議との連携強化
- ⑥東山区介護者の会「つくし」活動支援強化
- ⑦認知症への理解促進の取り組み
 - ・若年性認知症当事者,家族交流会のサロンの開設
- ⑧生きがい・健康づくり事業（ガーデン de ひがしやまの実施）の推進
- ⑨京都市今熊野老人いこいの家の受託運営

8) 障害者福祉事業

- ①障害者自立支援協議会への参画
 - ・東部障害者自立支援協議会「地域懇談会」の開催
- ②こころのふれあいネットワーク事業の推進
 - ・こころのふれあい（精神保健福祉）ネットワークへの参画
 - ・こころのふれあい（精神保健福祉）ネットワーク（実務者会議）への参画
 - ・こころのふれあい交流サロン運営懇談会への参画
 - ・こころのふれあい交流サロン“ふらっとbすぺえす”の運営
- ③障害者福祉施設・共同作業所・地域生活支援センターとの連携
- ④東山区身体障害者団体連合会と共催による「障害者週間」の街頭啓発運動の推進
- ⑤中途身体障害者支援事業「ふれあい会」活動への支援
- ⑥有障児者デイ銭湯事業の実施

9) 子育て支援事業

- ①東山区子育て支援調整会議健全育成部会運営委員会への参画
- ②子育て支援情報冊子の発行（東山子ども支援センター共著）
- ③子育て講演会の開催
- ④区内児童館連絡会の開催
- ⑤「まっちゃんとあそぼう」の共催

⑥「ひなたぼっこ」をはじめとする子育てサークル活動への支援

10) その他福祉に関連するネットワーク

東山区民ふれあい事業実行委員会，東山区防災会議，東山保健センター運営協議会，東山区基本計画策定会議，母子寡婦福祉資金審査会，生活安全推進協議会，関係機関連絡調整会議，社会を明るくする運動

3. 小地域福祉活動の推進

1) 絆づくり事業推進の支援

- ①見守り活動，居場所づくり活動，相談活動推進の支援
- ②重点目標推進支援

2) 学区社協人材育成支援強化

- ①地域福祉活動推進交流会の開催（再掲）
- ②出前地域福祉講座の開催（再掲）
- ③大学をはじめとした学校とのネットワーク構築支援

3) 学区社協活動への支援

- ①学びあう活動（学習会など），ふれあう活動（サロン活動など），支えあう活動（寝具クリーニング，配食など）に関する支援
- ②基盤強化，組織強化に関する支援
- ③実態調査，住民懇談会の開催等に関する支援
- ④学区社協台帳（支援計画）の更新

4) 健康すこやか学級事業等の推進

- ①健康すこやか学級事業実施学区への支援
- ②健康すこやか学級事業研修会の開催
- ③地域包括支援センター，地域介護予防推進センターとの連携等はじめ，介護予防に関する取り組みの推進
- ④健康すこやか学級事業運営への学生参加
（白河総合支援学校東山分校 京都女子大学 華頂大学）

5) 活動に対する助成事業の実施

- ①学区社協基本助成の実施（財源：賛助会費）
- ②活動総合推進事業助成の実施（財源：共同募金）
- ③健康すこやか学級事業助成の実施（財源：市委託金）

4. 日常生活自立支援事業

1) 普及・啓発

- ①事業の普及・啓発

2) 利用者・相談対応

- ①新規利用者の開拓
- ②利用相談・受付・申込対応の迅速化と利用待機者の計画的管理
- ③利用契約書にもとづく日常的支援の実施
- ④利用者・関係機関からの日常的相談受付・対応の実施

3) 生活支援員の確保と育成

- ①生活支援員の登録拡充に向けた周知・啓発
- ②生活支援員育成のための交流・研修会の開催
- ③生活支援員活動に対するサポート

4) 事業運営

- ①利用料の徴収，安全性の確保

5) 市社協・関係機関・団体との連携

- ①学区地域ケア会議への参加
- ②サービス提供担当者会議への参加
- ③地域包括支援センターをはじめとした関係機関との連携強化
- ④京都市社協との連絡・調整

5. 東山区ボランティアセンター事業

1) ボランティアセンター運営

- ①東山区ボランティアセンター運営委員会の開催（年3回程度）
- ②NPO・ボランティアグループ連絡会（仮称）立上げ

2) 情報の収集・啓発事業

- ①区社協広報紙「ひがしやま」の発行（全戸配布：年2回程度）
- ②ボランティア情報誌「スクラム」の発行（全戸回覧：年4回程度）
- ③ホームページを活用した情報発信（<http://www.yasufurekan.com/>）（随時更新）

3) 人材育成・活動参画促進事業

① ボランティアに関する講座の開催 (下記、企画例示)

【入門講座】

- ・ ちょいボラカレッジの開催 (仮称) **【新規】** …退職者層, 子育て終了の主婦層を中心に, ボランティア活動のお話しと活動への参加をしていただくことで地域での取り組みやNPO・ボランティアグループなどの担い手層の強化などを行います。

【分野別講座】

- ・ 車いす介助ボランティア入門講座の開催
- ・ リクリエーション活動講座の開催
- ・ 要約筆記入門講座の共催
- ・ 視覚障がい者支援ボランティア入門講座の共催

② 地域における福祉教育・ボランティア学習推進事業の実施

- ・ スマイルミュージックフェスティバル「地域に飛び出せプロジェクト」の実施
- ・ 第9回スマイルミュージックフェスティバルの共催

③ 福祉施設・関係機関との連携強化

4) 相談・コーディネート事業

① ボランティア活動に関する相談受付・コーディネートの実施

5) 活動振興援助事業

① 福祉の保険 (ボランティア保険・行事保険等) の紹介・事務取扱業務の実施

② 会議室・車いす等各種機材の貸出

③ 民間助成の周知・推薦の事務取扱業務の実施

④ 共同募金配分金を活用した助成事業の実施 **【共同募金事業】**

- ・ ボランティアグループ, NPO 等への活動助成事業の実施

6) 災害対策のための環境整備事業

① 東山区災害ボランティアセンター設置, 運営訓練の実施

② 地域における災害時要配慮者支援事業の実施

③ 京都市総合防災訓練への参画

④ 各学区防災訓練への参画 (区災ボラの啓発)

⑤東山区災害対策本部，京都市災害ボランティアセンターとの連携

7) 市・区ボランティアセンター共催事業

- ①福祉ボランティア・社協フェスタの実施
- ②地域福祉・ボランティア活動カレッジの実施
- ③知恵シルバーセンター事業の普及・啓発

6. 共同募金事業配分金事業

1) 京都府共同募金会，東山区共同募金会との連携・啓発活動の強化

2) 共同募金配分金助成事業の実施

- ①福祉関係団体，ボランティアグループ，NPO 等に対する活動助成事業の実施
- ②共同募金配分金助成審査会の開催
- ③“はねっと”システムを通じた情報公開（事業計画，事業報告，ありがとうメッセージの掲載）